

令和8年度秋田県教育委員会免許法認定講習開催要項

1 目 的

教育職員免許法の規定に基づき、現職教育職員等に対し、上位免許状等の取得に必要な単位を修得させる機会を与えるとともに、併せて資質の向上を図る。

2 開設者

秋田県教育委員会

3 会 場

秋田大学教育文化学部	秋田県秋田市手形学園町1-1
秋田県立聴覚支援学校	秋田県秋田市南ヶ丘1丁目1-1
秋田地方総合庁舎	秋田県秋田市山王4丁目1-2

4 開設科目・期日・時間割・事前連絡事項等 ※文部科学省へ認定申請中

別紙1「開設科目一覧」及び別紙2「時間割表」のとおり。

5 受講対象者

- (1) 秋田県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に勤務する教育職員で、取得しようとする免許状の種類に応じ、必要な基礎資格を有する者
- (2) その他、特に適当と認める者（定員に余裕がある場合の秋田県外に勤務する現職教職員）

6 受講料等

受講料は無料とする。

ただし、テキスト代・教材費等の実費が発生する場合は受講者の負担とする。

7 成績審査の方法及び単位授与等

- (1) 出席時間 …… 教育職員免許法施行規則第38条の規定により、当該科目について定めた授業時間の5分の4以上出席することが必要。
- (2) 成績審査 …… レポート等を提出し、審査に合格した者について1単位授与する。
- (3) 評価段階と合格区分 …… A、B、C、Dの4段階評価とし、A、B、Cを合格、Dを不合格とする。なお、出席時間が規定に満たない者及び期限までにレポート等を提出しない者は、成績審査及び単位授与の対象としない。

8 服務態様

- (1) 本講習の秋田県立学校の教職員の受講に際しては、職務に専念する義務の特例に関する条例（昭和26年3月26日条例第五号）第2条第1号の規定に基づき、職務に専念する義務を免ずる。
- (2) 市町村立学校の教職員の受講については、当該市町村が定めるところによる。
- (3) 県外の教職員の受講については、当該道県又は市町村が定めるところによる。

9 受講者の決定及び通知

- (1) 受講の可否については、受講申込者の中から受講者を決定し、令和8年7月上旬（予定）までに、提出された返信用封筒を用いて郵送により通知する。
- (2) 令和8年7月15日（水）までに通知が届かない場合は、下記「問い合わせ先」のメールアドレスあてに連絡すること。
- (3) 受講者の決定は先着順ではない。定員を超過する場合は、所有免許状の状況や過去の受講歴等を踏まえた優先順位により決定する。

- (4) 定員を超過する場合、県内教員等であっても、既に必要な単位を満たしている者や過去に同様の科目を修得済みである者等については、受講を許可しない場合がある（関連「11 留意事項（3）」参照）。

10 受講申込手続き

本講習の受講申込は、以下の（１）及び（２）の手続きを共に行うこと。いずれか一方の手続きのみでは受理しない。

（１）受講希望者による個人申請【全受講希望者共通】

「令和８年度秋田県教育委員会免許法認定講習受講申込みのオンライン申請ページ」から各自で申し込むこと。

申請完了時に発行される「19 桁の申請番号」（※１）は、次項（２）の報告（対象者のみ）に必要となるため、各自で必ず控えておくこと。

※１ 申請番号とは、電子申請の完了時に各申請者へ個別に付与される 19 桁の固有番号を指す。
申請受付時に自動送信されるメールの「件名」及び「本文」に記載されるので、必ず確認すること。

（２）「令和８年度秋田県教育委員会免許法認定講習申込者一覧表」の提出（※提出対象組織のみ）

個人申請を完了した受講希望者は、速やかに「19 桁の申請番号」を各所属（学校等）の担当者に報告すること。

報告を受けた担当者のうち、次の区分に該当する組織のみ、申込者一覧表を作成し、提出すること。

なお、これら以外の学校（秋田県内の市町村立学校、県立中高等学校、国私立学校等）については、一覧表の提出は不要（個人申請のみで手続き完了）とする。

・秋田県立特別支援学校

① 提出方法

担当者は、所属の受講希望者の「19 桁の申請番号」等を集約した「申込者一覧表」を作成し、電子メールにより提出すること。

② ファイル名

提出時には、ファイル名の「【所属】」の箇所を、必ず貴所属名に変更すること。

③ 提出先

下記「問い合わせ先」あて。

送信メールの件名は「【所属名】令和８年度秋田県教育委員会免許法認定講習申込み」とすること。

・秋田県外（北海道・東北各県）の受講希望者

受講希望者は、所属する学校等を通じて居住する道県教育委員会へ「19 桁の申請番号」

「申込科目」等の必要な情報を報告すること。なお、報告・集約に関する具体的な手続きについては、居住する道県教育委員会の指示に従うこと。

（３）申込期限

令和８年６月１９日（金）17:00 まで【厳守】

※各道県及び各学校における締切日は、集約作業等のため、これより前に設定されることに留意すること。

※期限を過ぎた場合、申込みの受け付けはできないこと。

《受講申込フォーム（秋田県電子申請サービス）》

【URL】 <https://ttzk.graffer.jp/pref-akita/smart-apply/apply-procedure-alias/R08nintei-kousyuu-akita>

【二次元コード】



【オンライン申請の留意事項】

- ・内容の確認：申込み完了後の変更は受け付けない。送信前に必ず入力内容を確認すること。
- ・重複申込み：操作誤り等により同一人物から複数の申込みがあった場合は、最後に送信されたもののみを有効とする。
- ・申請エラー時の取扱い：申請ボタンの押下後にエラーが表示された場合でも、申請情報が正常に届いている場合がある。エラーの連続発生等により複数の申請情報が届いた際は、義務教育課に届いた最後の申請情報（申請番号）を有効なものとして取り扱う。
- ・修正及び再申請：差し戻された申請を直接修正する機能はないため、修正が必要な場合は、以下の区分により再申請を行うこと。
 - ①利用者登録（ログイン）して申請した場合
通知メール内の URL をクリックし、「この申請を元に新規申請」を選択することで、前回内容を引き継いで再申請が可能。
 - ②利用者登録せずに申請した場合（メールアドレス認証）
引継ぎ機能は利用できないため、最初から全ての事項を再入力すること。
- ・再申請・差し戻し時の注意：義務教育課から申請を差し戻した場合や再申請を行った場合は、申請番号が新しく更新される。「10(2)」により報告する申請番号には留意すること。
- ・システムの利用不可の場合：環境により電子申請サービスを利用できない場合は、速やかに下記「問い合わせ先」へ連絡すること。

（４）別途郵送が必要な提出書類

受講可否通知及び学力に関する証明書の送付のため、電子申請（及び申込者一覧表提出）完了後、速やかに以下の書類を郵送すること。

※秋田県外からの受講希望者については、居住する道県教育委員会の指示に従うこと。

（ア）秋田県立特別支援学校以外の受講希望者

返信用封筒（長形３号）：２通

- ・各封筒に１１０円分の切手を貼付すること。
- ・表面に受講希望者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、氏名の下には「様」を付すこと。

（イ）秋田県立特別支援学校（学校単位で一括して郵送すること）

返信用封筒（角形２号）：２通

- ・各封筒に１８０円分の切手を貼付し、宛先（学校の郵便番号、所在地、学校長名）を明記すること。なお、宛名には「様」を付すこと。
- ・県央地区の学校において、総務課発送棚（県庁内便）を利用する場合は、切手の貼付を不要とする。

（ウ）提出時の留意事項（共通）

書類を郵送する際は、封筒の表面に「免許法認定講習関係書類在中」と朱書きすること。
提出先は、下記「問い合わせ先」あて。

11 留意事項

- (1) 申込みの前に、複数の科目の受講を希望する場合には、授業日の日程が重ならないことを確認し、受講科目については、取得しようとする免許状に必要なかを必ず確認すること。
- (2) 受講許可後の辞退は原則として認めない。事前に研修・学校行事等の日程を確認した上で申し込むこと。
- (3) 申込者多数の場合は「5 受講対象者(1)」を優先するが、定員超過時は既に必要な単位を満たしている者等の受講を制限する場合がある。
- (4) 申込者が数名の科目は、講習を中止する場合がある。
- (5) やむを得ない事情により受講することができなくなった場合は、事前連絡の上、速やかに秋田県教育庁義務教育課あてに、「欠席届」を提出すること。
- (6) 正当な理由なく、無断欠席、レポートの未提出等の受講の放棄をしないこと。また、レポートの提出期限は厳守すること。
- (7) 事前に申込みをしていない者、又は受講を許可されなかった者の講習当日における受講希望には一切対応しない。
- (8) 宿泊施設の斡旋は行っていないため、宿泊が必要な場合は各自で手配すること。
- (9) 受講の可否に関する電話等での問い合わせには応じない。結果は、7月上旬を目処に全申込者あて通知する。
- (10) 各講習会場の詳細(教室、駐車場等)については、受講許可の通知の際に併せて周知する。
- (11) 受講に際して、車椅子の使用、手話通訳の配置等の特別な配慮が必要な場合は、申請時の電子申請フォーム内にある「備考(通信欄)」へ、その旨及び具体的な希望内容を必ず記載すること。

【問い合わせ先(提出先)】

〒010-8580 秋田市山王三丁目1-1

秋田県教育庁義務教育課 調整企画・教員免許チーム(認定講習担当)

TEL: 018-860-5141

E-mail: gikyo@pref.akita.lg.jp

令和8年度秋田県教育委員会免許法認定講習開設科目一覧

会場名		秋田大学教育文化学部								
No.	免許状の種類	別表第8 対応科目	免許法施行規則に定める科目区分等			開設科目名	授与単位	授業日	講 師	受講定員数
			科 目	各科目に含める 必要事項	中心となる領域			授業時間数		
					含む領域			必要出席時間数		
1	特支一・二種免 (病弱者)	—	特支	特別支援教育 領域に関する 科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	病弱者教育総論 (R8認定講習)	1	7/28(火) ～ 7/29(水)	秋田大学大学院 教育学研究科	30
						病弱者		16h	教授	
								13h以上	藤井 慶博	(人)

会場名		秋田県立聴覚支援学校								
No.	免許状の種類	別表第8 対応科目	免許法施行規則に定める科目区分等			開設科目名	授与単位	授業日	講 師	受講定員数
			科 目	各科目に含める 必要事項	中心となる領域			授業時間数		
					含む領域	必要出席時間数				
2	特支一・二種免 (聴覚障害者)	—	特支	特別支援教育 領域に関する 科目	心身に障害のある幼 児、児童又は生徒の 教育課程及び指導法 に関する科目	聴覚障害者教育論 (R8認定講習)	1	8/4(火) ～ 8/5(水)	東北福祉大学 教育学部	30
						聴覚障害者		1 6 h	教授	
								1 3 h 以上	大西 孝志	(人)

会場名		秋田地方総合庁舎								
No.	免許状の種類	別表第8 対応科目	免許法施行規則に定める科目区分等			開設科目名	授与単位	授業日	講 師	受講定員数
			科 目	各科目に含める 必要事項	中心となる領域					
					含む領域			授業時間数		
3	特支一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	—	特支	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	重度・重複障害への 教育支援 (R8認定講習)	1	8/19(水) ～ 8/20(木)	宮城教育大学 教育学部 准教授 寺本 淳志	30 (人)
						重複・発達領域等		16h		
						視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者		講義11h以上 演習3h以上		

令和8年度秋田県教育委員会免許法認定講習時間割表

○講義日程が2日間の科目

日程	第1時限 8:50～10:20	休憩	第2時限 10:30～12:00	昼食	第3時限 12:50～14:20	休憩	第4時限 14:30～16:00
第1日	講義①②		講義③④		講義⑤⑥		講義⑦⑧
第2日	講義⑨⑩		講義⑪⑫		講義⑬⑭		講義⑮⑯
レポート提出日（講義最終日の2週間後）							

※「重度・重複障害への教育支援」は以下のとおり

日程	第1時限 8:50～10:20	休憩	第2時限 10:30～12:00	昼食	第3時限 12:50～14:20	休憩	第4時限 14:30～16:00
第1日	講義①②		講義③④		講義⑤⑥		講義⑦⑧
第2日	講義⑨⑩		講義⑪⑫		演習①②		演習③、講義⑬
レポート提出日（講義最終日の2週間後）							